

総合支援資金特例貸付（延長貸付）申込書

必ず自筆の署名をお願いします。

| | |
|--|---|
| フリガナ | ●● タロウ |
| 氏名 | ●● 太郎 |
| フリガナ | ヤマナシケン××シ〇〇 |
| 住所 | 〒123-4567 山梨県××市〇〇1-1-1 |
| 電話番号 | 固定 ××××-××-×××× 携帯 090-××-×××× |
| 自立相談支援機関への相談状況 〔該当する選択肢を○で囲み、日付を記入〕 | <input checked="" type="radio"/> ア 自立相談支援機関の支援決定を受けている。 支援決定日：令和2年 7 月 × 日 <input type="radio"/> イ 自立相談支援機関への相談は行っていない。 相談予定日：令和2年 ____ 月 ____ 日 |

山梨県社会福祉協議会長 殿

○私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため上記の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。

○貸付け後は、早期自立に努めます。

○私は現在、生活保護を受給していません。

○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。

○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。

○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。

○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。

○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。

○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当制情報の提供を求めることに同意します。

〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長する。〕

必ず自筆の署名をお願いします。

○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されません。

令和 2 年 7 月 ×× 日 借入申込者 ●● 太郎 (印)

(様式2)

総合支援資金特例貸付

借 用 書 (延長貸付)

増額を希望する総額

増額を希望する月額と月数

借用金額

45万円

借入月額

15万円×3か月

借入期間

初回貸付の3か月目の翌月から3月間（3か月以内で貸付可）

総合支援資金特例貸付の貸付金として上記金額を借用いたしました。については、本借用書および初回貸付時に署名した重要事項説明書と貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

増額を希望する月数
(3か月以内)

令和 年 月 日※都道府県社協記入欄

社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会会長 殿
(借受人)

| | | |
|------|----------------|-----------------|
| 住 所 | 山梨県××市〇〇1-1-1 | 必ず自筆の署名をお願いします。 |
| 氏 名 | ●● 太郎 | |
| 生年月日 | 大正 昭和 平成 | ●● 年 ●● 月 ●● 日生 |

〔借入要項〕

- 貸付金の受領方法、延滞利子の取扱は、初回貸付と同様。
- 据置期間と償還期間については、初回貸付において決められた期間に基づく。

【留意事項】

- ①上記の太枠線は申込者本人が記入してください。
- ②据置期間は、送金日が属する月の翌月から開始となります。
- ③償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。
- ④繰上償還は、山梨県社会福祉協議会が指定する金融機関口座となります。

| 地 区 | 年 度 | 資 金 | 貸付けコード | 受付番号 | |
|-----|-----|-----|--------|--------|--|
| | | | | 市区町村社協 | |